

令和6年度 教育行政執行方針概要



教育長 三浦 剛

3月6日に開会された第1回定例会で、三浦教育長が令和6年度の教育行政執行方針について述べました。

今回の広報では、その主要な部分を掲載いたします。全文をご覧になりたい方は、役場総務財政課までお問い合わせください。

教育委員会では、令和5年度から14年度までの10年間を計画期間として「第2期沼田町総合教育計画」沼田ならではの学びの好循環を創造」を策定し、教育施策を総合的・計画的に進めているところであります。

学校教育においては、児童・生徒の主体的・対話的活動を基本にICTを効果的に活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」を推進しながら、小中統一した授業スタイル（沼田スタイル）の授業実践の普及に努めるとともに、子どもたちの豊かな人間性の形成のために様々な体験活動の機会を創出してまいります。

また、生涯学習・社会教育につ

いては、個々の資質や能力を更新できる学びの場を充実させるとともに、地域全体で家庭教育を支える環境づくりを進めてまいります。

〇一貫連携教育と「沼田学園」

開園7年目を迎える「沼田学園」については、沼田町一貫・連携教育基本計画（第4期）に基づき、沼田つ子アクションプランを推進しながら9年間の学びの連続性によって「知・徳・体」を具現化する学園経営を実践しており、「夢や希望の実現に挑戦し、自己実現を目指す子ども」、「ふるさとに誇りを持ち、社会をたくましく生き抜く子ども」に成長してほしいとの願いのもと教育活動を進めてきました。

本年度も、学校運営協議会をはじめ学校・家庭・地域の連携・協働のもと、これまでの学園評価を検証しながら組織体制・指導体制の更なる充実を図り、義務教育における子どもたちの心身の発達段階に応じたきめ細やかな指導を進めてまいります。

○学力向上対策の推進

全国学力・学習状況調査等の結果を受け、学力向上対策として「主体的・対話的で深い学びの実現」の視点から、学力三要素「知識・技能」、「思考力・判断力・表現力」、「主体的に学習に取り組む態度」をより伸ばすために、沼田学園の組織的かつ計画的な研修によって教職員個々の授業力向上と授業改善に日々取り組むとともに、教職員定数加配制度の活用や町補助教員（専科指導等）を配置しながら効果的な授業の充実を図ってまいります。

○ふるさと教育と キャリア教育の充実

沼田町を切り拓いてきた先人のフロンティア精神を継承し、郷土への誇りと愛着を育むため、そらち自然学校の専門的なプログラムによる「自然体験授業」を小学校において実施し、沼田ならではの教育を進めます。中学校では、議会や行政のしくみやまちづくりへの理解を深める「中学生議会」を

継続して実施いたします。

○「コミュニティスクール」 「沼田学園学校運営協議会」

地域「コミュニティ」によって子どもたちに関わり、町民が学校運営に参画する「沼田学園学校運営協議会」と協働して、開かれた学校づくりを推進してまいります。

なお、本年度も「小・中学校グラウンドの美化一斉運動」や「1日防災学校」等を実施し、家庭や地域と連携した防災教育を推進してまいります。

○豊かな心と健やかな 身体の育成

子どもたちが、集団活動を通じて自立した人間として他者とともにによりよく生きるための基盤となる道徳性を養う教育を推進します。

また、運動機会を確保する取り組みとして、コーデイネーショントレーニングや放課後等における少年団活動や部活動への参画を奨励し、児童生徒の健やかな身体の育成と体力の向上を図ってまいります。

○部活動の地域移行と 働き方改革

北空知圏振興協議会教育部会において、広域による部活動の在り方を検討しており、北空知管内の教育委員会、中学校及びスポーツ・文化の関係機関と連携しながら、部活動等の青少年スポーツ・文化活動の機会を地域協働で創っていくと模索しているところであります。

また、部活動の地域移行等によって教職員の時間外在校時間や業務量の管理と服務の見直し等、働き方改革についても一層推進しながら効果的な教育活動に繋げるよう職場環境の改善に努めてまいります。

○青少年教育と 豊かな人間性の育成

自然体験活動は、自己肯定感や協調性、主観的幸福感等の向上に役に立つことから、子どもたちの「生きる力」を育むため、「自然体験キャンプ」や「長靴レンジャー（環境学習プログラム）」等に取り組ん

でまいります。

また、集団生活を通して、協力することの大切さや人を思いやる心を育む機会として、本年度も継続して「沼田っ子の夢応援事業」を実施し、地域の実践者による「ふるさと学」やワークシヨップを実施しながら子どもたちに沼田町の魅力発見や郷土愛に繋がるよう取り組みを進めてまいります。

○成人教育・生涯学習

多様な生涯学習ニーズに対応し、必要なときに必要な知識や技能を身に付けられるよう「生きがい講座」や「サークル活性化支援」等、町民が自主的に学ぶ機会を支援するとともに、実践活動や発表に結び付けることで町民同士のつながりや交流を促進し、学びがより広がるよう「町民交流フェスタ」を開催して体験・交流機会を創出してまいります。